

大會の状況

- 一、日時 昭和七年五月十日自午前十時三十分至午後四時
- 一、會場 金教養金教町公會堂
- 一、出席者 約三百名
- 一、議長 組會長 堀口 本 正
- 一、書記 野澤 國 郎 北 村 始
- 一、大會の内容
 - (1) 開會の辭 主事 佐 保 高
 - (2) 農民救會畢
 - (3) 議長國議長の進奉
 - 議長 組會長 堀口 本 正
 - 副議長青年部長 藤 本 幸太郎
 - (4) 書記任命
 - 議長一任にて野澤國郎、北村始の二名を指名。

(四) 進進報告 主事 佐 保 高

昨年の第二回大會後支部の増設と共に組合員を増加し現在四百六十六名を有す。

次ぐ小作争議に於ける同等進退を報告し團結の力を盛く。

(五) 役員監査委員任命

議長一任にて委員長徳永菊造以下八名を指名別置にて協議。

(六) 宣言、訓戒の發表

別紙宣言、訓戒を書記朗讀し諸場協手して可決。

(七) 祝辭、祝賀披露

(八) 議事

一、土地取上絶對反對の件 佐保 高說明

吾々農民は土地を離れて生活の途を失し國權の力を以て他族土地を死守せよ。

二、立禁、立限並押通對反對の件 徳永菊造說明